

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年01月24日

計画の名称	都市部における災害に強く、歩行者が安全で安心して通行できる基盤整備2期(防災・安全)												
計画の期間	平成30年度～令和04年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	群馬県												
計画の目標	都市部において、災害に強く、歩行者が安全で安心して通行するための道路整備を実施することにより、安全で安心して暮らせる地域づくりに寄与する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	15,422	A	15,322	B	100	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29		H34
1	事業地域内の緊急輸送道路で無電柱化が実施された路線延長を16.8kmから18.8kmへ増加させる。 事業地域内の緊急輸送道路で無電柱化が実施された路線延長を算出する。(km)	16800m	m	18800m
2	事業地域内の交通死亡事故件数の割合を20%削減させる。 事業地域内の交通死亡事故件数減少率を算出する。 (H34未死者数 - H29死者数) / H29死者数 × 100 (%)	0%	%	20%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
群馬県国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A1～A5、B1								

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)コンベンション施設 北口線(20-A2)	現道拡幅 L=0.2km	高崎市						520		-
	A01-002	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)競馬場通り線 東側(20-A3)	現道拡幅 L=0.7km	高崎市						940		-
	A01-003	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)競馬場通り線 西側(20-A4)	現道拡幅 L=0.1km	高崎市						210		-
	A01-004	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)高崎前橋線(20-A5)	現道拡幅 L=0.7km	高崎市						3,100	3.7	-
	A01-005	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)赤城山線(20-A6)	現道拡幅 L=1.2km	前橋市						3,692	2.1	-
	A01-006	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)笛木通り線(20-A7)	現道拡幅L=0.33km	高崎市						970		-
	A01-007	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)南北中央幹線(20-A8)	現道拡幅 L=0.43km	安中市						2,500		-
	A01-008	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)中央大橋線(20-A1)	現道拡幅 L=0.7km	前橋市						350		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-009	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)敷島公園大師線 2期 工区(20-A9)	現道拡幅 L=1.3km	前橋市						3,040	-	
											小計						15,322		
											合計						15,322		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	R1	R2	R3	R4
配分額 (a)	216	436	394	301	0
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	216	436	394	301	0
前年度からの繰越額 (d)	0	145	332	330	170
支払済額 (e)	71	249	396	461	98
翌年度繰越額 (f)	145	332	330	170	72
うち未契約繰越額 (g)	91	0	0	22	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	42.1%	0.0%	0.0%	3.5%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	補正予算のため				

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

計画の名称	P20 都市部における災害に強く、歩行者が安全で安心して通行できる基盤整備2期 (防災・安全)		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付団体	群馬県

